

Rediscovery!



KHUDOJNAZAROV



再発見!

フドイナザーロフ

Bratan

Kosh ba Kosh

Luna Papa

Waiting for The Sea



ゆかいで切ない夢の旅



中央アジアが生んだ早世の天才

パフティヤル・フドイナザーロフ。

今世界が再注目する、やさしさとユーモアにあふれた

ファンタジックな作品群を一挙公開!



今世界が再注目する、ファンタジックな作品群を一挙公開!



日常の小さな冒険やちょっとした驚きをユーモアですくいとり、中央アジアのおおらかな大地にファンタジックな世界を生みだしたバフティヤル・フドイナザーロフ監督。1991年、ソビエト連邦の解体により母国タジキスタンが独立したその年に、弱冠26歳で軽やかにデビュー。のちに勃発した内戦中も映画を撮り続け、6本の長編映画を遺し49歳の若さで急逝した。フドイナザーロフ作品の人々は、たとえ内戦下にあっても笑い、怒り、恋をし、そして旅に出る。ひたむきで逞しい彼らがありなす、ゆかいで切ない夢のような物語は、普遍的なきらめきを放ち世界中のファンに愛された。

2015年の急逝以来、久しくその名を聞く機会がなかったが、2022年ヴェネチア国際映画祭で『少年、機関車に乗る』レストア版がプレミア上映されたのを機に欧州有数の映画会社が世界配給権を獲得。世界的にフドイナザーロフの再評価が始まった。中央アジア・タジキスタンが生んだ早世の天才フドイナザーロフ作品群を、世界に先駆け一挙公開!



少年、機関車に乗る 2Kレストア

出演：テムール・トゥルスノフ、フィルズ・サブザリエフ
1991年/タジキスタン・旧ソ連合作/98分/モノクロ/1:1.33/モノラル/原題：Bratan

数々の国際映画祭で受賞したフドイナザーロフ26歳のデビュー作。17歳のファールと7歳のアザマト兄弟は、遠い街で暮らす父に会いに機関車に乗って旅に出る。駅でもないのに運転士の家で止まったり、トラックとの競争が始まったり。列車の旅は予期せぬ出来事の連続だ。大平原を走る機関車は彼らを父のもとへと運んでいくが…。セピア色の画面にユーモラスな詩情があふれるレール・ロードムービー。



ルナ・パパ 4Kレストア

出演：チュルバン・ハマートヴァ、モーリッツ・ブライトロイ、アトム・ハメドジャノフ
1999年/ドイツ・オーストリア・日本合作/110分/カラー/1:1.66/ドルビー SRD/原題：Luna Papa

ママラカットは女優を夢見る17歳の少女。ある月の晩、暗闇から声をかけてきた男の子どもを宿してしまうが、男は忽然と姿を消す。古いいきりたりの村で周囲から冷たい仕打ちを受けるなか、ママラカットは父と兄とともに男を探し旅に出る。シャガールの絵画のように美しい村を舞台に、未来を切り開こうとする少女がくり広げる荒唐無稽な極上のファンタジー。ママラカットは「国家」「大地」を意味する言葉。



海を待ちながら

出演：エゴール・ペロエフ、アナスタシア・ミクリチナ、デトレフ・ブック
2012年/ロシア、ベルギー、フランス、カザフスタン、ドイツ、タジキスタン/110分/カラー/1:1.85/ドルビー5.1/原題：Waiting for The Sea

フドイナザーロフ最後の作品。船長マラットはアラル海を航海中に大嵐に遭遇し、妻や仲間を失った。心に傷を負った彼はある決意を胸に、今では干上がってしまった海に戻り、船を引きずって水のない海を横断する無謀な旅に出る。贖罪を求め彷徨うマラットはどこに行き着くのか。半世紀で10分の1にまで干上がった、カザフスタンとウズベキスタンにまたがる大湖・アラル海を舞台にした壮大な夢の物語。



コシュ・バ・コシュ 恋はロープウェイに乗って 4Kレストア

出演：パウリーナ・ガルヴェス、ダレル・マジダフ
1993年/タジキスタン・スイス・日本合作/96分/カラー/1:1.66/モノラル/原題：Kosh ba Kosh

内戦下のタジキスタン、ドゥシャンベでロープウェイの操縦士をするダレルは、父親に賭博のかたにされたモスクワ帰りの都会的な娘ミラに一目ぼれ。恋のかけひきも知らないダレルはひたすらにミラを追いかける。銃声が轟く戦時下でロープウェイのように行きつ戻りつする二人の恋を、みずみずしく描いたラブ・ストーリー。本作の撮影中に内戦が勃発し、銃撃戦の様子などがすぐさま脚本に取り入れられた。



スーツ 〈日本劇場初公開〉

出演：アレクサンドル・ヤツェンコ、アルトゥール・ボヴォロツキー、イワン・コロコリン
2003年/ロシア、ウクライナ、ドイツ、フランス/92分/カラー/1:1.85/ステレオ/原題：Shik

黒海を望む港町に住むシチル、ゲカ、ダンボの3人の少年。彼らは寂れた住宅地からフェリーに乗って富裕層のエリアに足を伸ばし、ショーウィンドーに飾られたGUCCIのスーツに出会う。努力と少々強引さで憧れのそのスーツを手に入れた3人は、スーツを交代で着て、それぞれの夢をかなえようとする。しかし彼らの運命は思わぬ方向に進んでいき…。フドイナザーロフが初めてタジキスタンを離れ、クリミア半島を舞台にした作品。



〔バフティヤル・フドイナザーロフ〕

Bakhtiyar Khudoinazarov

1965年6月29日タジキスタン共和国ドゥシャンベ生まれ。20歳でモスクワの全ロシア国立映画学校の監督科に入学。卒業後ドゥシャンベに戻り26歳の時に撮った初長編作品『少年、機関車に乗る』がトリノ国際映画祭、マンハイム国際映画祭、ナント国際映画祭でグランプリを受賞、またベルリン国際映画祭や香港国際映画祭へも出品され世界の映画シーンに軽やかにデビューした。93年の『コシュ・バ・コシュ 恋はロープウェイに乗って』では見事ヴェネチア国際映画祭銀獅子賞を受賞。続く99年の『ルナ・パパ』もヴェネチア国際映画祭銀獅子賞を受賞。続く99年の『スーツ』では東京国際映画祭優秀芸術貢献賞を受賞した。02年の『スーツ』(劇場未公開)では東京国際映画祭審査員特別賞、優秀芸術貢献賞をダブル受賞。2015年4月21日、滞在先のベルリンで死去。享年49歳。

主催・配給：ユーロスペース、トレノバ 宣伝：大福

khudojnazarov.com

Rediscovery!

KHUDOJNAZAROV

再発見!

フドイナザーロフ



Bratan Kosh ba Kosh
Luna Papa Waiting for The Sea

ゆかいで切ない夢の旅



	11:50	14:10	16:30	18:50
6/ 3 (土)	ルナ・パパ	14:00 少年、機関車に乗る ★	海を待ちながら	コシュ・バ・コシュ
6/ 4 (日)	海を待ちながら	14:00 ルナ・パパ★	コシュ・バ・コシュ	少年、機関車に乗る
6/ 5 (月)	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	海を待ちながら
6/ 6 (火)	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	海を待ちながら	少年、機関車に乗る
6/ 7 (水)	ルナ・パパ	海を待ちながら	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ
6/ 8 (木)	海を待ちながら	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ
6/ 9 (金)	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	海を待ちながら
6/10 (土)	コシュ・バ・コシュ	14:00 海を待ちながら ★	少年、機関車に乗る	ルナ・パパ
6/11 (日)	少年、機関車に乗る	14:00 コシュ・バ・コシュ★	ルナ・パパ	海を待ちながら
6/12 (月)	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	海を待ちながら	少年、機関車に乗る
6/13 (火)	ルナ・パパ	海を待ちながら	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ
6/14 (水)	海を待ちながら	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ
6/15 (木)	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	海を待ちながら
6/16 (金)	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	海を待ちながら	少年、機関車に乗る

★トークショーあり ※6月17日(土)以降も上映あり。スケジュールは後日発表いたします。

『少年、機関車に乗る』(98分) 『コシュ・バ・コシュ 恋はロープウェイに乗って』(96分) 『ルナ・パパ』(110分) 『海を待ちながら』(110分)

TALK SHOW

公開記念
トークショー
開催!

6/3 (土)

14:00

『少年、機関車に乗る』上映後

篠崎 誠

(映画監督・立教大学現代心理学部映像身体学科教授)

6/4 (日)

14:00

『ルナ・パパ』上映後

奈倉有里

(ロシア文学翻訳者)

6/10 (土)

14:00

『海を待ちながら』上映後

坂井弘紀

(和光大学教授 中央ユーラシア文化史・テュルク叙事詩研究)

6/11 (日)

14:00

『コシュ・バ・コシュ』上映後

沼田元氣

(写真家詩人)

COMMENTS

なんてチャーミングなスラップステック!

どのカットも目が離せない。

美しくて夢のようで、優しさに満ち溢れた映画だった!

—『ルナ・パパ』

竹中直人 (俳優・映画監督)

“土って美味しいのかな”鑑賞後、ふとそんな疑問が浮かびます。

デブちゃんと呼ばれる弟が愛おしくてたまらないのと同時に、

他の国では何と訳されているのか気になりました。

まるで一緒に旅をしているかのようなカメラワークに惹き込まれ、素朴なのに強く、荒々しいのに温かい、ロードムービーの傑作です。—『少年、機関車に乗る』

倉持明日香 (タレント)



フドイナザーロフの映画は古びるどころか歳月を経て一層スクリーンに輝いてみえた。またいつか杯を重ねたかった。あなたの五十代、六十代の映画が見たかった。パフティアル、美しい映画を残してくれて、ほんとうにありがとう。

篠崎 誠 (映画監督、立教大学現代心理学部映像身体学科教授)

人と人の、人と乗り物の、温もりや匂いやハートの近さ。

何にも似てないオリジナルなエンタメ! 実写ジブリかよ!

こんな映画をつくりたいなああと90年代の日本で切望した、フドイナザーロフ! また出会えるなんて! まだ生きてよかった!

鈴木卓爾 (映画監督・俳優)

主催・配給: ユロスペース、トレノバ 宣伝: 大福

PRESENT! リピーター・プレゼント!



会期中、2作品ご鑑賞でオリジナルステッカー、4作品ご鑑賞で

オリジナル・キラキラ・ステッカーをプレゼント。(チケット半券を劇場受付にご提示ください)

料金: 一般 1600円 / 大学生・会員・シニア 1200円 / 高校生 800円 / 中学生以下 500円



渋谷・文化村前交差点左折

ユロスペース
EUROSPACE

03-3461-0211 www.eurospace.co.jp

Rediscovery! KHUDOJNAZAROV

再発見! フドイナザーロフ

ゆかいで切ない夢の旅

上映スケジュール
後半(6/17~30)



Bratan Kosh ba Kosh

Luna Papa

Shik

Waiting for The Sea



	11:50	14:10	16:30	18:50
6/17(土)	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ	スーツ	海を待ちながら
6/18(日)	海を待ちながら	14:00 スーツ★	ルナ・パパ	少年、機関車に乗る
6/19(月)	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	スーツ
6/20(火)	海を待ちながら	スーツ	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ
6/21(水)	ルナ・パパ	スーツ	海を待ちながら	少年、機関車に乗る
6/22(木)	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	スーツ	海を待ちながら
6/23(金)	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ	スーツ
6/24(土)		スーツ	少年、機関車に乗る	コシュ・バ・コシュ
6/25(日)		ルナ・パパ	スーツ	海を待ちながら
6/26(月)		スーツ	海を待ちながら	少年、機関車に乗る
6/27(火)		海を待ちながら	スーツ	コシュ・バ・コシュ
6/28(水)		スーツ	コシュ・バ・コシュ	ルナ・パパ
6/29(木)		ルナ・パパ	少年、機関車に乗る	スーツ
6/30(金)		少年、機関車に乗る	スーツ	海を待ちながら

★トークショーあり

※6月30日(金)で終了

『少年、機関車に乗る』(98分) 『コシュ・バ・コシュ 恋はロープウェイに乗って』(96分) 『ルナ・パパ』(110分) 『スーツ』(92分) 『海を待ちながら』(110分)

日本劇場初公開
『スーツ』
緊急上映決定!

黒海を臨む港町に住む3人の少年は、GUCCIのスーツを手に入れ、交代でそのスーツを着てそれぞれの夢をかなえようとする。しかし、スーツを着た彼らの運命は思いがけない方向に進んでいき…。2003年東京国際映画祭2冠受賞。
監督：パフティヤル・フドイナザーロフ 出演：アレクサンドル・ヤツェンコ、アルトゥール・ボヴォロツキー、イワン・ココーリン 2003年/ロシア、ウクライナ、ドイツ、フランス/92分/カラー/1:1.85/ステレオ

公開記念トークショー開催!

6/18(日)
14:00 『スーツ』上映後
梶山祐治
(ロシア・ウクライナ中央アジア映画)

COMMENTS

なんてチャームなスラップステック!
どのカットも目が離せない。
美しくて夢のようで、優しさに満ち溢れた映画だった!
—『ルナ・パパ』

竹中直人 (俳優・映画監督)

“土って美味しいのかな”鑑賞後、ふとそんな疑問が浮かびます。
デブちゃんと呼ばれる弟が愛おしくてたまらないのと同時に、
他の国では何と訳されているのか気になりました。
まるで一緒に旅をしているかのようなカメラワークに惹き込まれ、素朴なのに強く、
荒々しいのに温かい、ロードムービーの傑作です。 —『少年、機関車に乗る』

倉持明日香 (タレント)



フドイナザーロフの映画は古びるどころか歳月を経て
一層スクリーンに輝いてみえた。またいつか杯を重ねたかった。
あなたの五十年代、六十年代の映画が見たかった。
パフティヤル、美しい映画を残してくれて、ほんとうにありがとう。

篠崎誠 (映画監督、立教大学現代心理学部映像身体学科教授)

人と人の、人と乗り物の、温もりや匂いやハートの近さ。
何にも似てないオリジナルなエンタメ!実写ジブリかよ!
こんな映画をつくりたいなああと90年代の日本で切望した、
フドイナザーロフ!また出会えるなんて!まだ生きてよかった!

鈴木卓爾 (映画監督・俳優)

主催・配給:ユーロスペース、トレノバ 宣伝:大福



PRESENT! リピーター・プレゼント! 🌸🌸🌸🌸🌸🌸

会期中、2作品ご鑑賞でオリジナルステッカー、4作品ご鑑賞で
オリジナル・キラキラ・ステッカーをプレゼント。(チケット半券を劇場受付にご提示ください)
料金:一般1600円/大学生・会員・シニア1200円/高校生800円/中学生以下500円

渋谷・文化村前交差点左折
ユーロスペース
EUROSPACE
03-3461-0211 www.eurospace.co.jp